

年度評価シート

課名 中山間地振興課

施設の名称 静岡市清水森林公園	指定管理者名 清水森林組合
<p>1 履行状況</p> <p>業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。</p> <p>(1) 管理運営、施設維持業務</p> <p>注意喚起の看板を設置するなど安全を意識した管理運営業務を実施したほか、施設維持管理業務等について第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。</p> <p>(2) 施設利用者数</p> <p>指定管理者（第4期）1年目、令和2年度の利用者数は24,199人（うち黒川キャンプ場5,052人、ぬくもりの家316人、講座受講者等18,831人）となり、前年度の9,887人と比較して144.8%の大幅増となった。</p> <p>これは、SBSプロモーションが企画した「キラキラ探検隊リアル宝探し」に参加し、推定来場者数が18,400人越えであったため。</p> <p>一方、黒川キャンプ（前年度8,270人、前年度比61.1%）とぬく森の家（前年度833人、前年度比37.9%）と大きく減少したが、これは新型コロナウイルス感染症対策のため、4、5月の休場や、キャンプ場のサイト利用数を半減、ぬく森の家での各種講座等を中止したことが大きく影響したものと考えられる。しかしながら、12月から2月においてはキャンプ場の利用者は前年度を上回っている。</p> <p>(3) 事業実施状況</p> <p>各種講座については中止としたものもあるが、3密対策を施したうえで屋外での講座をメインとし、回数は少ないが屋内の講座も実施した。</p> <p>また、例年秋と春に来場者が1,000人規模となるイベントを実施していたが、感染症拡大の影響により今年度は休止となったが、イベントの代替えとして秋と春に服数日に渡って甘酒・お汁粉等の無料配布、くじ引き、森林公園のパンフレット配布等を実施し、来場者からは好評を受けた。</p>	
<p>2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）</p> <p>施設内において、設備故障時の修繕対応や、注意看板設置等、利用者からの要望等に対して、可能な限り迅速に対応している。</p> <p>【具体的な意見・要望と対応状況】</p> <p>意見等：キャンプ場内四阿付近にて大量の蜂が発生との連絡あり。</p> <p>対応：すぐに周囲を囲って立入禁止にし、殺虫剤を散布した。</p>	
<p>3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価</p> <p>施設利用者に対して施設の印象を調査した結果、「大変良い」「良い」が93.6%という高評価であり、利用者の多くにとって良好な施設運営がなされていると判断できる。</p> <p>また、従業員の態度についても「大変良い」「良い」が94.5%という高評価であった。</p>	

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務の収支状況については、概ね予算のとおりには執行されている。
年々、施設維持管理（草刈等）の費用が増加してきている。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

危険箇所への案内看板の設置や、マナーの悪い利用者に対して直接説明して理解を求め等、利用者全体の安全に配慮した運営を行っている。

利用者からは、アンケートにて施設内設備や周辺環境に対して評価するコメントが複数あり、業務は適正に行われていたと評価できる。

周辺施設等と協力したイベントの実施や、地元団体と委託契約を締結するなど、地域と密着、連携した運営を心掛けている。今後も、地域振興の拠点として地域との連携による施設運営を期待する。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。